

(別紙)

厚生労働省の業務改善事例

(平成 22 年 9 月第 5 週までの報告分)

○改善事例 1

保険診療に用いられる「後発医薬品」(いわゆるジェネリック医薬品)のリストのホームページへの掲載(更新)

【改善点】

医療機関等で保険診療に用いられる医療用医薬品のうち、

- ・ 新しい効能や効果を有し、臨床試験(いわゆる治験)等により、その有効性や安全性が確認され、承認された医薬品を「先発医薬品」と、
- ・ また、先発医薬品の特許が切れた後に、先発医薬品と成分や規格等が同一で、治療学的に同等であるとして承認される医薬品を「後発医薬品」(いわゆるジェネリック医薬品)と

呼んでいます。

この「後発医薬品」(いわゆるジェネリック医薬品)に該当する医療用医薬品については、医療機関等における円滑な事務の推進を図る観点から、そのリストを厚生労働省ホームページに掲載していますが、今般、平成 22 年 9 月 24 日までの新規収載分を新たに掲載し、リストを更新しました。今後とも、迅速な情報提供に努めてまいります。

(参考)平成 22 年度 診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品について
(9 月 24 日現在)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/06/tp0630-4.html>

※ 新規収載分の一覧は、こちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/04/tp0423-1.html>

(照会先)

保険局医療課(内線 3287)

○改善事例 2

雇用保険と年金の併給調整の考え方を分かりやすく解説する資料のホームページ掲載

【概要】

国民の皆様から多く質問が寄せられる、雇用保険と年金の併給調整の考え方を分かりやすく説明するため、イラストを使用した問答形式で解説する資料を厚生労働省ホームページに掲載しました。また、日本年金機構においても、年金事務所へ周知し、窓口業務での活用を図っていくこととしています。

今後も、年金制度についてご質問が寄せられるテーマについて、分かりやすい説明資料を順次作成し、広報していく予定です。

(参考) 雇用保険と年金の併給調整について

http://www.mhlw.go.jp/qa/dl/nenkin_100916-01.pdf

(照会先)

年金局年金課企画法令第2係 (内線 3336)

○改善事例 3

全国在宅障害児・者実態調査（仮称）についてのご意見募集

【概要】

平成 23 年度においては、制度の谷間のない「障害者総合福祉法（仮称）」の実施等の検討の基礎資料を得るため、障害児・者（これまでの法制度では支援の対象とならない者を含む。）の生活実態やニーズを把握することを目的とする全国在宅障害児・者実態調査（仮称）を実施することを予定しています。

この全国在宅障害児・者実態調査（仮称）に関し、今後の検討の参考にさせていただくため、広く国民のみなさまからご意見を募集することとしました。

10月6日（水）まで、電子メール、郵送又はファックスにて受け付けています。

（参考）全国在宅障害児・者実態調査（仮称）についてのご意見募集

<http://www.mhlw.go.jp/public/bosyuu/iken/p100921-1.html>

（照会先）

社会・援護局障害保健福祉部企画課統計調査係（内線 3029）

○今週の現場訪問・意見交換

東京新卒応援ハローワークへの現場訪問

【概要】

新卒者に対するきめ細かな就職支援を行うため、9月24日、全都道府県労働局に、新卒者等が利用しやすい専門のハローワークとして、「新卒応援ハローワーク」を設置しました。

このうち、東京都に設置された「東京新卒応援ハローワーク」（六本木ジョブパーク）を、同日、細川厚生労働大臣、小宮山厚生労働副大臣及び小林厚生労働大臣政務官ほか職員が訪問し、新卒者支援の実態把握を行いました。

東京新卒応援ハローワークには、新卒の学生のほか、求人企業の担当者も訪れている様子が確認できました。

今後もマッチングの促進や助成金の周知など、新卒者に対する就職支援を進めてまいります。

（照会先）

職業安定局派遣・有期労働対策部企画課

若年者雇用対策室若年者雇用対策係（内線 5775）

（注）この資料は、厚生労働省内の各部局において実施した業務改善事例や実態把握のための取組の中から、主なものを抜粋し、取りまとめたものです。